

4 / 19 (金) の発表

報道発表資料の配付日時 4 / 19 (金) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について (速報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■ 速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの) 帯広保健所 保育所 16名		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 高橋) 電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253		
-------------	--	--	--

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年4月19日(金) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)  
FAX: 011-232-2013

平成31年4月18日(木)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

平成31年4月11日(木)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児が下痢、おう吐、腹痛症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児16名が、4月2日(火)から4月16日(火)にかけて、下痢、おう吐、発熱等の症状を呈し、うち14名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院したものはいない。)

### 3 現在の状況

4月19日(金)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

4月 2日(火) ~ 4月16日(火) 下痢、おう吐、腹痛等の有症者発生  
11日(木) 保育所から保健所に通報  
18日(木) 保健所及び医療機関において便を検査した結果、  
ノロウイルス2名、アデノウイルス2名を確認。

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状: 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間: 24~48時間

経過・予後: 通常3日以内で回復、予後は良好

### 【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況 4月19日(金)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	201	138	150	179	182	137	51
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	999

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

## アデノウイルスとは

アデノウイルスは、咽頭炎や肺炎などの呼吸器疾患、咽頭結膜熱(プール熱)や流行性角結膜炎などの眼疾患等の原因となるほか、胃腸炎を引き起こすことが知られており、主として乳幼児に見られる。アデノウイルスによる胃腸炎はノロウイルスやロタウイルスに比べ低頻度だが、一年を通して発生がみられる。

主症状: 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間: 3~10日

経過・予後: 1週間程度で回復